

平成20年度関東倶楽部対抗埼玉第2ブロック予選競技
組合わせおよびスタート時間表

(参加者 19倶楽部・152名)

期日：平成20年5月20日(火)

場所：小川カントリークラブ 東・中コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート Aクラス

組	時間	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部
1	7:30	高	橋 貞 雄	大宮国際	工	藤 利 明	埼玉国際	川	上 秀 男	寄居	三	浦 恵	鴻巣
2	7:39	田	嶋 幸 久	秩父国際	伊	藤 幸 信	入間	大	熊 仁	高坂	佃	博	狭山
3	7:48	金	丸 保	廣済堂埼玉	秋	保 一 孝	東松山	諸	橋 泰	東京	内	田 雅 之	日高
4	7:57	砂	山 武 則	越生	赤	池 和 男	ユニオンエース	小	川 透	岡部チサン	延	田 政 則	飯能グリーン
5	8:06	石	井 富 夫	埼玉	小	倉 康 二	玉川	小	久保 武 夫	小川	大	井川 健 一	大宮国際
6	8:15	川	嶋 玉 三	寄居	中	山 茂	秩父国際	大	成 智 洋	高坂	藤	野 公 訓	廣済堂埼玉
7	8:24	高	原 敬 武	東京	中	島 雄 一	越生	金	本 勇	岡部チサン	伊	藤 正 幸	埼玉
8	8:33	宮	下 邦 一	小川	木	村 芳 雄	埼玉国際	三	塚 胤 紀	鴻巣	房	野 利 孝	入間
9	8:42	田	辺 規 充	狭山	谷	猛 夫	東松山	伊	藤 佐 一	日高	吉	岡 勇	ユニオンエース
10	8:51	坂	本 舟 二	飯能グリーン	秋	山 章	玉川	天	坂 信 治	大宮国際	花	井 裕 吏	鴻巣
11	9:00	青	木 一 彦	高坂	高	橋 久 雄	東松山	平	林 輝 夫	越生	七	戸 鐵 雄	飯能グリーン
12	9:09	市	川 清	小川	高	橋 幸 栄	埼玉国際	内	野 行 雄	秩父国際	山	田 恵	狭山
13	9:18	馬	場 敬之輔	東京	田	嶋 幸 夫	ユニオンエース	内	田 功 一	埼玉	岩	崎 俊 博	寄居
14	9:27	増	田 隆 司	入間	五	十嵐 辰 雄	廣済堂埼玉	田	中 倉 造	日高	富	田 進	岡部チサン
15	9:36	毛	塚 保 夫	玉川	寺	尾 一 男	大宮国際	河	内谷 清 太郎	秩父国際	坂	本 喜 一	廣済堂埼玉
16	9:45	金	子 義 一	越生	松	本 勝 秀	埼玉	生	駒 勇 八	埼玉国際	中	川 健 一	入間
17	9:54	井	口 武 雄	東松山	桜	井 薫	ユニオンエース	増	田 通 夫	玉川	兼	松 忠	寄居
18	10:03	細	村 武 夫	高坂	都	倉 俊 一	東京	長	谷川 寿 彦	岡部チサン	齊	藤 秀 實	小川
19	10:12	天	野 和 則	鴻巣	唐	沢 浅五郎	狭山	内	藤 松 雄	日高	小	嶋 敬 一	飯能グリーン

10番(中コース)よりスタート Bクラス

組	時間	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部	氏名		倶楽部
1	7:30	高	橋 恭 史	大宮国際	三	宅 康 秀	入間	勝	又 正 浩	東京	小	林 賢 司	飯能グリーン
2	7:39	宮	本 匡 泰	埼玉国際	高	橋 薫	高坂	澤	村 治 道	日高	市	川 清	埼玉
3	7:48	市	川 毅	寄居	西	山 真 悟	狭山	坂	本 伸 二	越生	高	野 友 明	玉川
4	7:57	繁	田 勝	鴻巣	吉	岡 進	廣済堂埼玉	吉	岡 伸 也	ユニオンエース	宮	本 清	小川
5	8:06	古	田 雅 二	秩父国際	高	橋 徹	東松山	関	根 幸 一	岡部チサン	南	雲 芳 憲	大宮国際
6	8:15	小	菅 滋 朗	高坂	関	谷 眞 治	越生	細	渕 守	小川	八	田 雅 弘	埼玉国際
7	8:24	加	藤 真一郎	狭山	友	野 弘 章	ユニオンエース	田	中 良 博	寄居	中	野 栄 二	廣済堂埼玉
8	8:33	田	辺 昌 彦	岡部チサン	蓮	原 孝	鴻巣	林	靖 浩	東松山	小	林 好 司	飯能グリーン
9	8:42	野	口 雄 司	秩父国際	八	尾 厚 史	東京	鈴	木 鈴 男	埼玉	笠	原 正 光	入間
10	8:51	利	尚 山	日高	金	井 篤 司	玉川	杉	山 誠 一	大宮国際	長	尾 泰 希	狭山
11	9:00	船	橋 数 晃	岡部チサン	生	駒 一 彦	埼玉国際	木	本 裕 二	廣済堂埼玉	中	村 哲 也	飯能グリーン
12	9:09	比	留間 基 好	寄居	吉	田 文 雄	東松山	大	隅 毅	埼玉	荒	井 貞 雄	鴻巣
13	9:18	小	林 祐 治	東京	近	藤 博	玉川	嶋	田 匡 宏	秩父国際	津	村 竜 浩	日高
14	9:27	小	宮 健次郎	小川	芹	澤 宏	入間	中	村 哲 也	越生	神	山 義 男	高坂
15	9:36	高	野 裕 明	ユニオンエース	東	裕 二	大宮国際	広	井 智 一	廣済堂埼玉	伊	藤 淳 一	埼玉
16	9:45	飯	塚 忠 夫	埼玉国際	伊	藤 政 俊	東松山	伊	藤 則 夫	玉川	荒	井 建 次	寄居
17	9:54	菅	田 正 道	東京	市	川 智 久	小川	湯	田 勝 雄	鴻巣	内	藤 潔	日高
18	10:03	田	島 俊 信	秩父国際	樋	口 新 吾	越生	矢	野 義 博	入間	斉	藤 祐 二	ユニオンエース
19	10:12	宝	地戸 展 幸	高坂	福	島 勇	岡部チサン	木	下 健 介	狭山	寺	内 信 夫	飯能グリーン

競技委員長 田中 克幸

平成 20 年度 関東倶楽部対抗埼玉第 2 ブロック予選競技

開 催 日 :平成 20 年 5 月 20 日 (火)

開催コース :小川カントリークラブ (アウト) 東コース・(イン) 中コース

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用球の規格
『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (c)1b』を適用する (ゴルフ規則 187 ページ参照)。
4. 使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (c)1a』を適用する (ゴルフ規則 185 ページ参照)。
5. スタート時間
『ゴルフ規則付 I (c)2』を適用する (ゴルフ規則 188 ページ参照)。
6. ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則付 I (c)6b』を適用する (ゴルフ規則 191 ページ参照)。
7. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断 (落雷などの危険を伴わない気象状況) については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。**この条件の違反の罰は競技失格** (ゴルフ規則 6-8b 注)
 - (3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 競技委員を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	
8. キャディー
正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (c)3』を適用する (ゴルフ規則 189 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. クローズド (Closed) の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地 (スルーザグリーン) とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
7. 樹木保護のための巻物施設 (巻網など) は樹木の一部とみなす。ただし、樹木の巻物にはさまった球は、**罰なしに**、その真下の地点から1クラブレンジス以内で、しかもホールに近づかない所にドロップすることができる。取り出した球はふくことができる。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
8. コース内の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
9. 9 番と 18 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球はアウトオブバウンズの球とする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1倶楽部 8 箱を限度とする。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

競技委員長 田中 克幸